

昭和二年三月二日

海聯中央委員 島田良藏

全 相談役 相原松次郎

殿

労働代表及全顧問 随員ニ関スル件

曩ニ佐世休市ニ於テ第四回海聯大會ノ決議ニ基キ第一回國際
 労働總會ニ派遣スルヘキ労働代表全顧問等ノ推薦ニ関スル
 交渉並ニ候補者ノ決定ヲ中央委員會ヨリ委任セラレタリ我等兩
 方ニ直チニ大會ノ指定スル各友誼団体ヲ屢訪シ隔意ヲ協議
 上慎重ニ自他ノ實情ヲ考慮シ結果 代表ニ鈴木文治氏全
 顧問ニ古賀徳一西浦守吉西氏ヲ推薦スルコトニ決定シ随員ニ
 就テ及友誼団体各海聯ノ決議ヲ諒ニシテ本下志津雄氏ヲ推
 ストシ略々同意ヲ得タルニ從テ、慣例ト推薦ノ形式ヲ異ニスル
 事情ニ鑑ミ正式代表決定後代表ノ裁量ニ一任スルコトニ協定シ當
 時及中央委員會解任ニ後通知セシ次第ナルニ其ノ後關西方面
 ニテ行ハレタル種々ナル中野的宣傳ト策動トタメ幾分誤解ヲ
 醸シ總同盟大阪聯合會ハ同會主席山内鐵吉氏ヲ随員タラシ
 ムコトヲ總同盟本部ニ要示シ其間本部ハ極力諒解ニ努メラレシ
 由ナルニ事態漸次悪化セントスル傾向アリシヲ以テ止ムテ出立得レハ海
 聯ニ於テ讓歩マラセテ古柏原委員マテ口入アリ之ニ對シ我等交渉
 委員トシテ如何等考慮ノ餘地ナキヲ以テ切ニ總同盟側ノ讓歩ヲ取メシ
 問題ノ進展如何ニヨリテハ單ニ海聯對總同盟間ノ問題ニ止マラス
 他ノ友誼団体^間ニ影響ヲスル所カラザルヲ以テ我等兩名協議ノ上一應